**令和６年度　北海道放課後児童支援員認定資格研修　申込書**

|  |
| --- |
| （　　　　　　　振興局）（　　　　　　　　市・町・村） 受講希望回（第　　　回） |

※第5回ZOOM（Web会議システム）での受講を希望される方は、研修時の本人確認で使用するため、顔写真を貼ってください。第１～４回で受講を希望される方は不要です。　　※申込書は両面です。裏面も必ずご覧ください。

　写真貼付欄

縦 36～40mm

横 24～30mm

上半身脱帽正面向き

最低6カ月以内に撮影したもの

裏面に氏名と市町村名を記入してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| フリガナ |  | | | |
| 氏名 |  | | | |
| 生年月日 | 昭和　・　平成　　　　年　　　月　　　日 | | | |
| 住所 | 〒 | | | |
| 電話番号 | 【携帯電話または固定電話】 | | | | | |
| メールアドレス | （任意…電話連絡が取れなかった場合の連絡に使用します） | | | | | |
| 所属  ※予定含む | クラブ名 |  | | | | |
| 住所 | 〒 | | | | |
| 電話番号 |  | | | | |
| 受講資格  (該当の資格に☑を入れてください)  申請に必要な書類は、別添の「受講資格確認書類」を  ご確認ください。 | * 1号 保育士資格 * 2号 社会福祉士資格 * 3号 高校等卒業で、２年以上児童福祉事業に従事 * 4号 幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校の教諭資格 * 5号 大学で所定の学科※を修めて卒業 * 6号 大学で所定の学科※において優秀な成績で単位を修得して大学院入学許可 * 7号 大学院で所定の研究科※を修めて卒業 * 8号 外国の大学で所定の学科※を修めて卒業 * 9号 高校等卒業で、２年以上放課後児童健全育成事業類似事業に従事 * 10号 ５年以上放課後児童健全育成事業に従事   □　☆ 前年度一部科目修了者  　※「所定の学科・研究科」…社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学 | | | | | |
| 免除希望科目  (免除を申請する科目欄に○を記載してください) | | | 1号(保育士) | 2号(社会福祉士) | | 4号(教諭) |
| ④　子どもの発達理解 | | |  | 免除不可 | |  |
| ⑤　児童期（６歳～12歳）の生活と発達 | | |  | 免除不可 | |  |
| ⑥　障害のある子どもの理解 | | |  |  | | 免除不可 |
| ⑦　特に配慮を必要とする子どもの理解 | | |  |  | | 免除不可 |

※本申込書に添付する書類：①本人確認書類　②受講資格確認書類

※教材費(税込1,000円)を、「個人支払い」か「市町村請求書払い」のいずれかでお支払いいただきます。

|  |
| --- |
| ※本申込書に記載いただいた情報は、放課後児童支援員認定資格研修に関することに使用するほか、  こども家庭庁への資格認定者情報の報告及び都道府県間の相互の利用・提供のために使用します。 |

ご自身がどちらに該当するか、市町村担当者にご確認ください。

**教材について**

　教材として下記の３冊を使用します。教材費は1,000円（税込み）です。

1. 放課後児童支援員認定資格研修　研修資料（全16科目）
2. 放課後児童クラブ運営指針解説書（厚生労働省）
3. ポケット版放課後児童クラブ運営指針

　支払方法

　【個人支払い】

・教材費は銀行振り込みになります。テキスト送付時に教材費支払方法のご案内を同封します。

ＡＴＭ振込明細書・インターネットバンキングで振込み時の印刷明細書の控えを保管して

ください。

　【市町村請求書払い】

　・市町村に支払い(銀行振込)をしていただきます。株式会社東京リーガルマインドから市町村

宛に請求書をお送りしますので、申込者個人への「テキスト代支払確認票(兼支払方法のご案

内)」の送付はいたしません。